

容器包装等の「新しい12R」への挑戦 ～ 2008年度の取り組みを中心に～

京都エコ容器包装・商品推進協議会

浅利美鈴(京都大学環境保全センター助教)

2008年度の実施概要

- 主に百貨店において、以下を実施した。
 - ギフト(今回はクリスマスプレゼント)における簡易な容器包装化(箱や包み紙を省く)
 - リユース食器での総菜の販売
- それらを通じて、消費者意識や行動の変化を把握することにより、百貨店での発生抑制や再使用の取組を効果的に推進する方策を検討した。

現在は、京都市内のお土産店等も加えて、風呂敷を通じたエコ包装・文化の見直しキャンペーンを展開している。

実施体制

京都大学
環境保全センター

京都市
環境局
循環企画課

京都エコ
容器包装
推進協議会

京都市
ごみ減量
推進会議

(株)高島屋
(株)ロックフィールド
(株)エー・ティ・エー

びっくり！エコ100選2005

～もったいないから始める優しい暮らし～

・2005年8月10日～16日

・京都高島屋1Fゆとりうむ、7Fイベントホール

・実行委員会(市民×学×産×官)





くぎづけ
びっくり！エコ100選

オープニングセレモニーにて、
市民版“京都議定書・虎の巻”にサイン



びっくり!エコ博士を目指して、
頭を悩ます



いつも人気の“エコデザイン工房”



風力発電チャレンジに
ハッスル!

2008年度事業での具体的な取り組み エコクリスマスキャンペーン

エコクリスマスキャンペーンの概要

- 実施期間: 2008年12月1-25日
- 実施場所: 京都・新宿高島屋
(クリスマスショップ、マピエス)
- 実施内容: 箱及び包装紙を断られた場合(エコ包装の場合)に、くまのオーナメント(古紙製)をプレゼント
- 広報: 店頭でのビラ配布、ポスター掲示、プレス発表など



NO WRAPPING, YES ECO!

エコクリスマスキャンペーンの結果

- 利用客: 計300点以上

下段()内は、オーナメントお渡し数

	総数(A)	うち京都店	うち新宿店	クリスマス ギフト総数 (B)	エコラッピング 実施率 (A÷B)
エコラッピング実施数	238 (334)	176 (272)	62 (62)	4,020	5.9%
アンケート回収数	15	10	5	—	—

- 利用した理由

環境問題に対して、少しでも貢献できればと思った。(9名)

包装よりも、くまのオーナメントの方が良いと思った。(7名)

すぐ不要になる包装は、あげると逆に迷惑になるかもしれないと思った。(5名)

くまのオーナメントで、環境配慮のメッセージが伝えられると思ったため。(2名)



エコクリスマスキャンペーンの考察

- 当初、利用者がいないのではないかという懸念が、百貨店関係者にあったが、ふたをあけてみると、相当な利用があった。**実際には消費者の方が進んでいた**ということが実感できる取り組みとなった。
- 百貨店におけるエコ包装は、お中元やお歳暮、慶弔品、食品売り場などで進みつつある。しかし、やはり、多くのテナントがブランドを掲げて入っている関係上、**展開には、十分な合意形成が必要**であり、今後、今回の取り組みの結果などを共有していく必要があると考えられた。
- なお、この取組は、2009年度、高島屋全店(売り場限定)にて導入された。

本事業での具体的な取り組み
総菜容器のリユース実験
おかえりプレートで「うちエコ」しましょ

総菜容器リユース実験の概要

- 実施期間: 2009年2月18日から3週間 容器返却は3月末
- 実施場所: 京都・日本橋・多摩川高島屋のRF1
- 実施内容: 磁気製のリユース食器に入った総菜2種類(本実験オリジナルメニュー) ハンバーグドリア、じゃがいもグラタンを販売する。返却された食器は「帰り便」を利用して、工場へ返し、洗浄・殺菌し、再び、製品を入れて店へ出す
- 販売価格(税込) 容器込みの価格: 924円、840円
- 返却時サービス: 容器1個返却につき、200-300円程度の商品(キッシュ)を贈呈
- 広報: 店頭でのビラ配布、ポスター掲示、顧客へのDM発送、プレス発表など



あたたかい気持ちを、持って帰って、容器を(RF1)にお持ちください。

容器ご返却でプレゼント!

返却期間中に容器をお返しいただいたお客様には、おいしい「おかえりプレゼント」をさしあげます。

※詳しくは販売スタッフまでお問い合わせください。



※写真はイメージです

総菜容器リユース実験の結果

- 利用数: 約1,900点、約1,400人

	ハンバーグ ドリア	じゃがいも グラタン	総数	購入客数	返却数	返却率 (%)
京都高島屋	329	475	804	586	171	21.3
日本橋高島屋	329	430	759	543	160	21.1
玉川高島屋	148	196	344	251	83	24.1
合計	806	1101	1907	1380	414	21.7

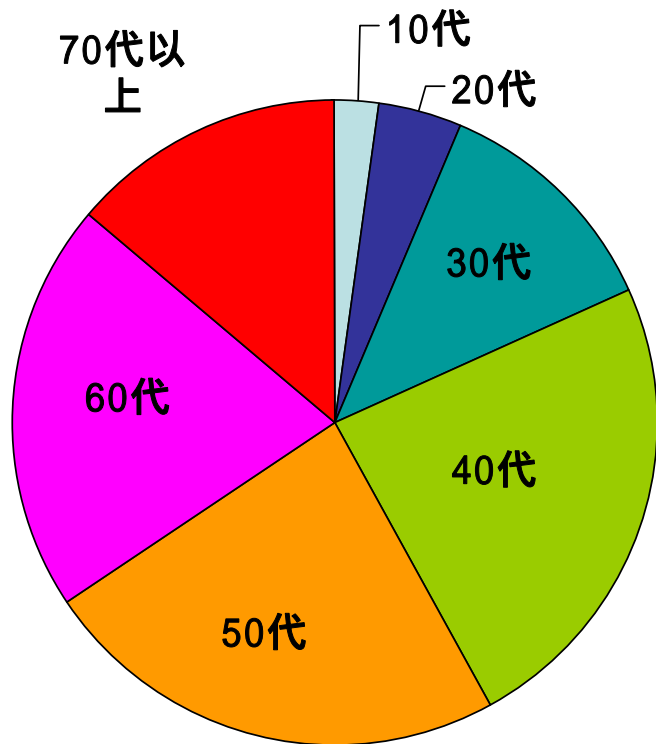
返却数は、3/25までの累計

- アンケート回収数: 95人
京都: 40人
日本橋: 40人
玉川: 14人
不明: 1人

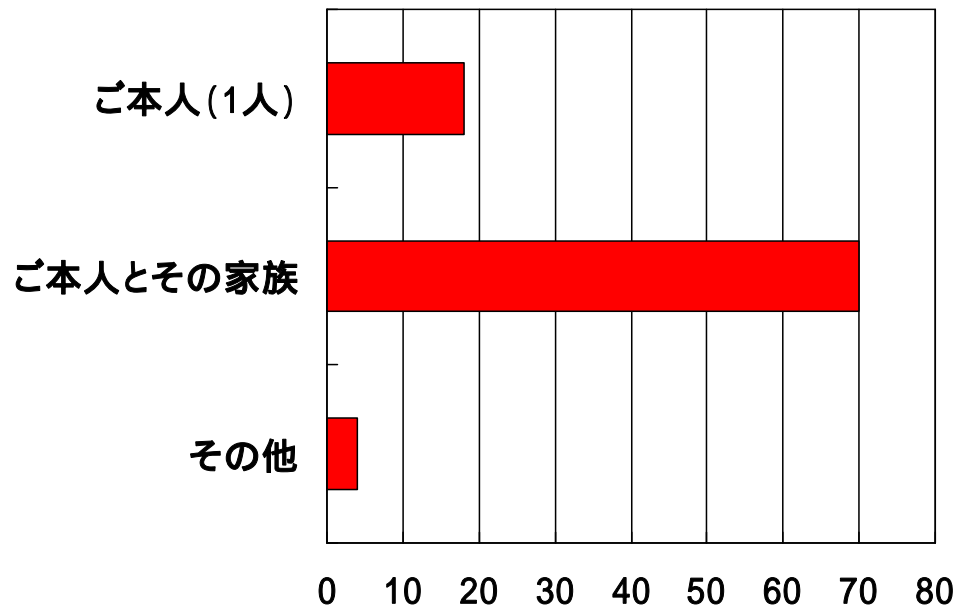


総菜容器リユースのアンケート結果

回答者の年代



今回の「おかえりプレート」のお総菜は、どなたが召し上がりましたか？



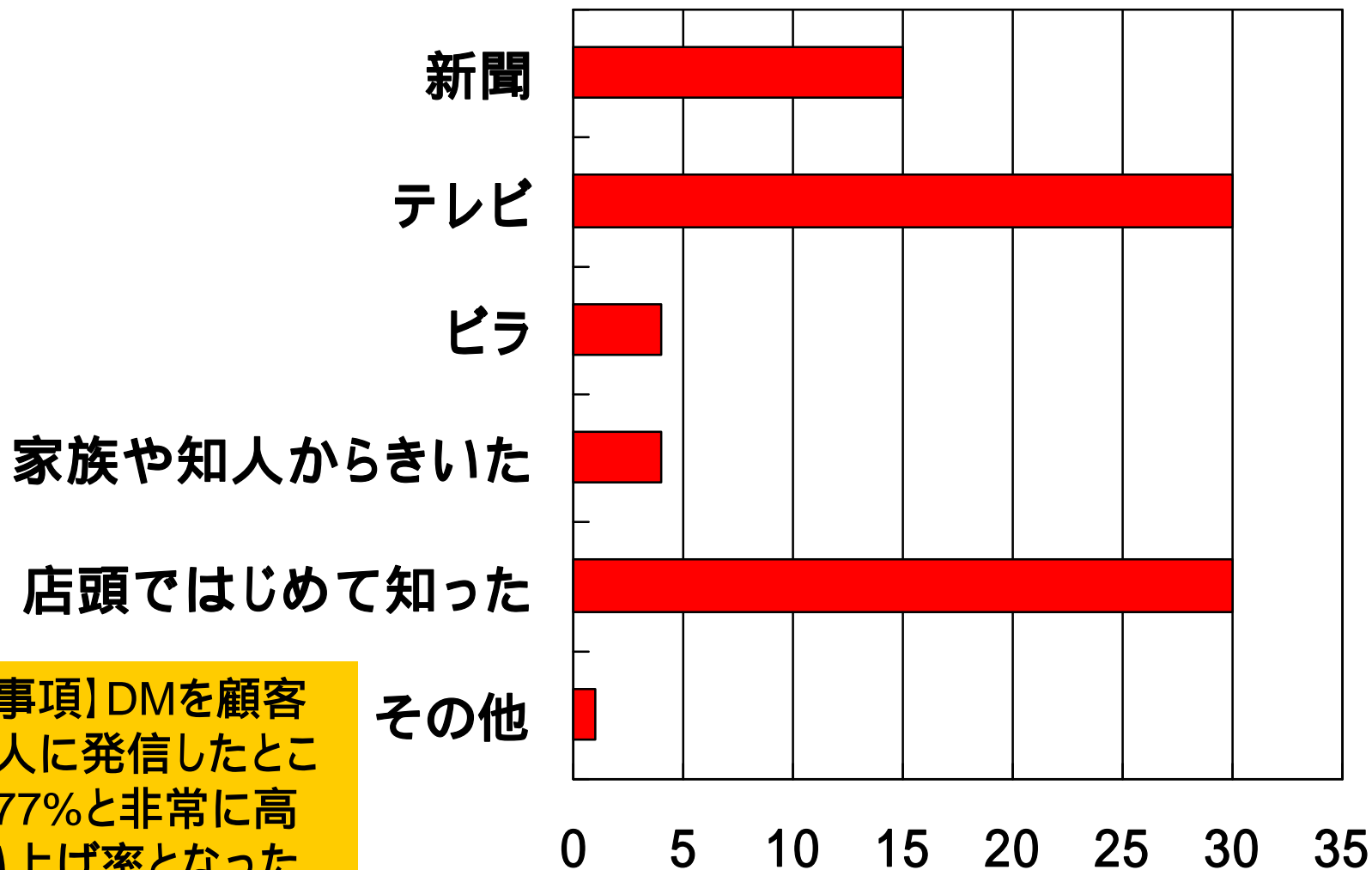
回答者の性別

男性:10 女性:80

今後も「おかえりプレート」メニューがあれば、利用しようと思いますか？ Yes:85人 No:1人

総菜容器リユースのアンケート結果

この「おかえりプレート」は何でお知りになりましたか？



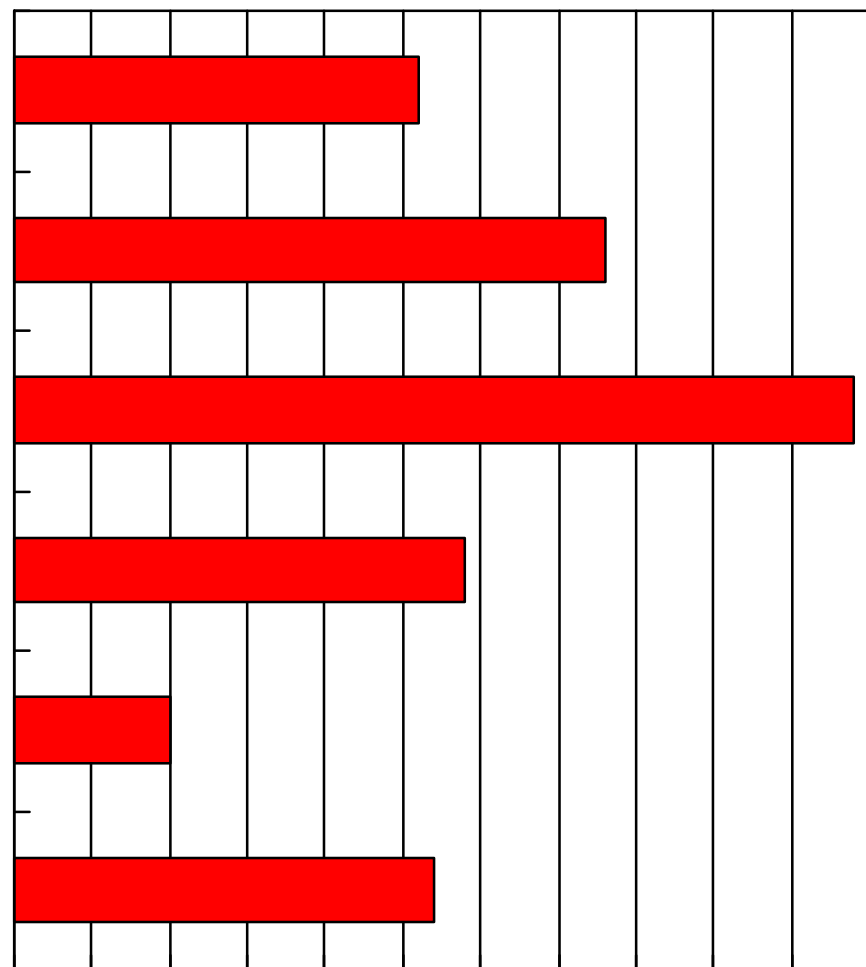
【特記事項】DMを顧客1,800人に発信したところ、約77%と非常に高い買い上げ率となった

総菜容器リユースのアンケート結果

どうして、ご利用(参加・協力)しようと思われましたか？

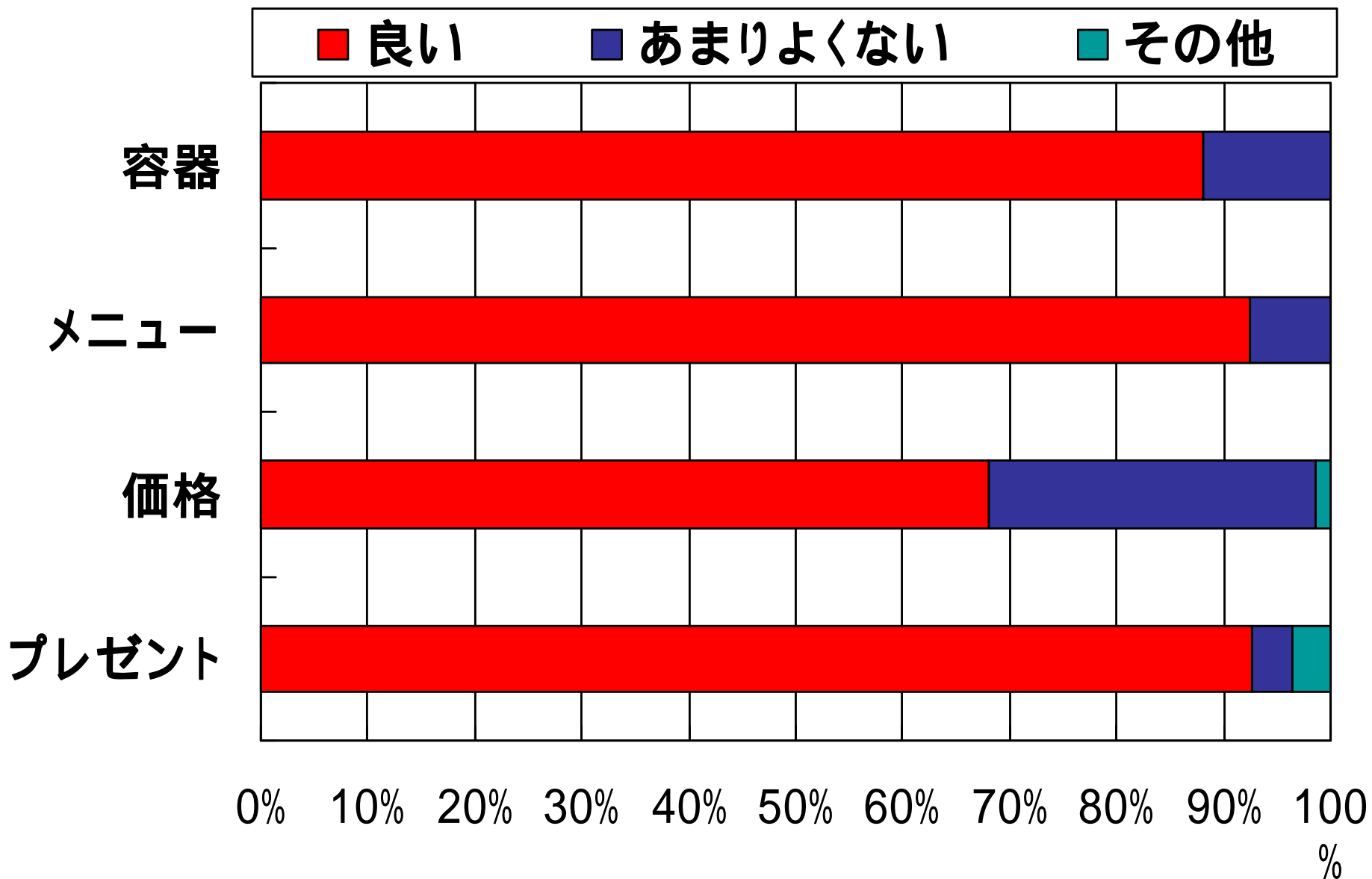
(複数回答可)

- 環境問題に対して、少しでも貢献できればと思ったため
- 使い捨て容器は、すぐに「ごみ」になるので、避けたいと思ったため
- おいしそうなので食べてみたいと思ったため
- そのままテーブルに出せるのが便利だと思ったため
- 「うちエコ」を実践してみようと思ったため
- 容器を返却するとプレゼントがもらえ、お得だと思ったため



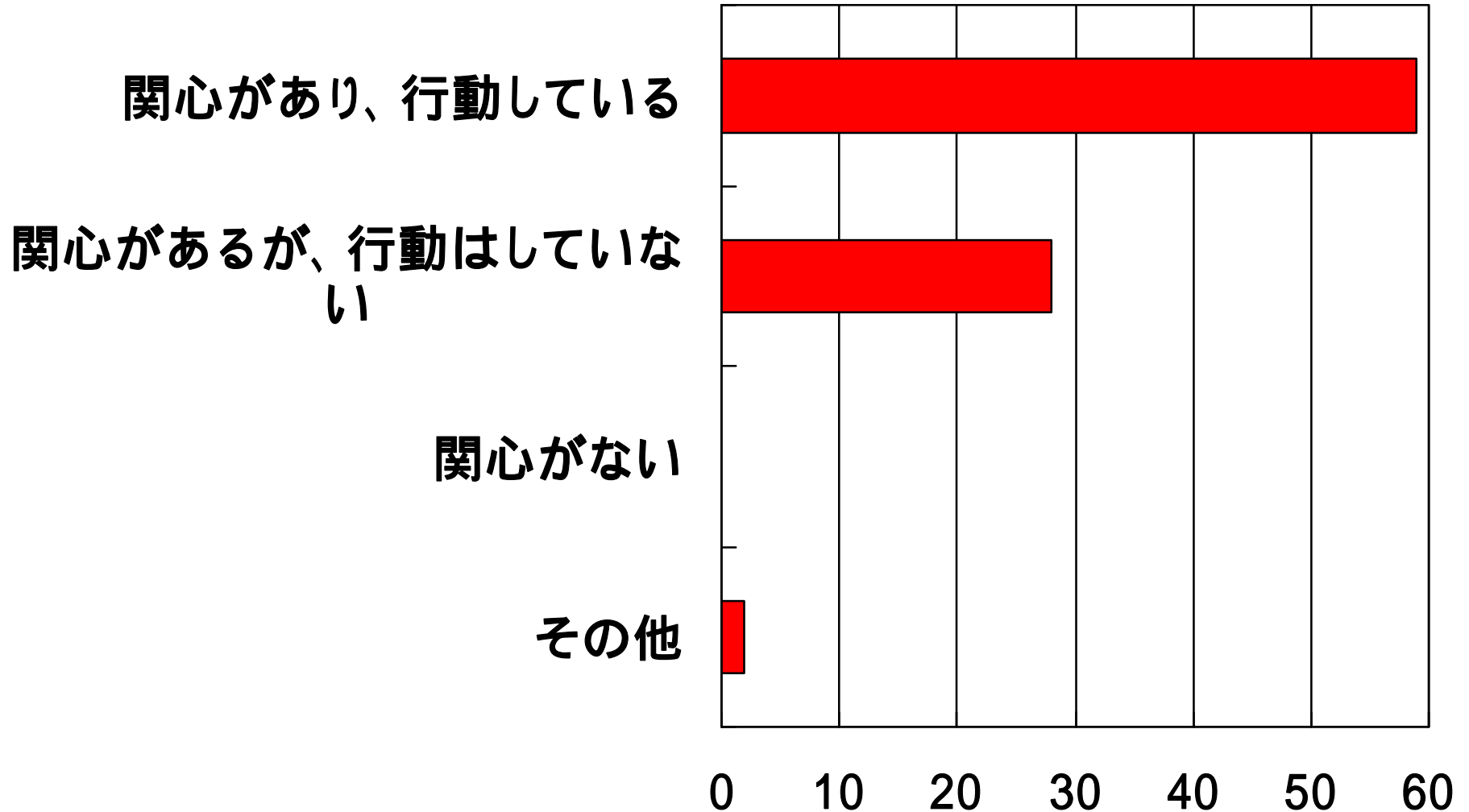
0 5 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55

総菜容器リユースのアンケート結果



総菜容器リユースのアンケート結果

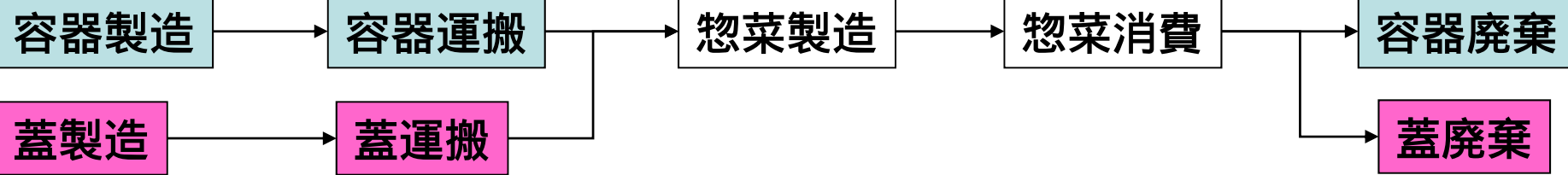
普段から、環境問題に関心を持って、行動されていますか？



総菜容器リユースのLCA的検証【概要】

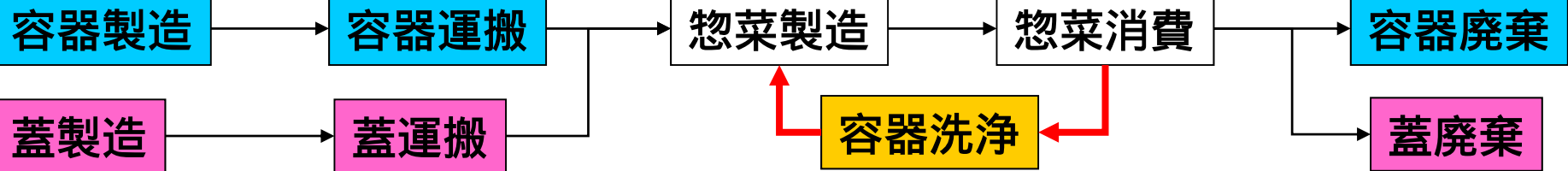
従来の使い捨て容器

PP製のワンウェイ容器



今回のリユース容器

磁器製のリユース容器



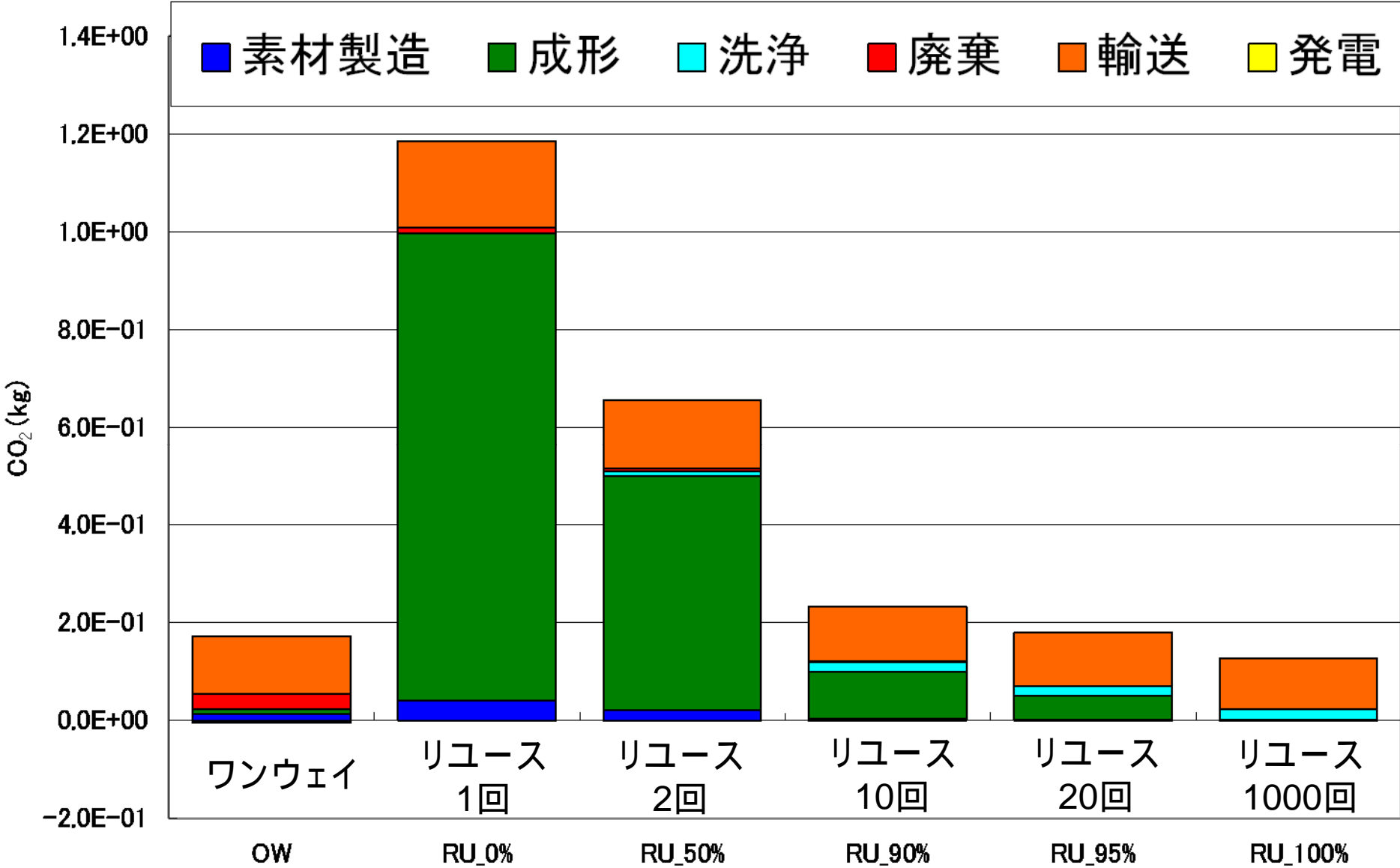
PS製のワンウェイ製品
(ワンウェイのケースと同じものと想定)

京大生協にて実測したデータを利用
輸送は片道を想定

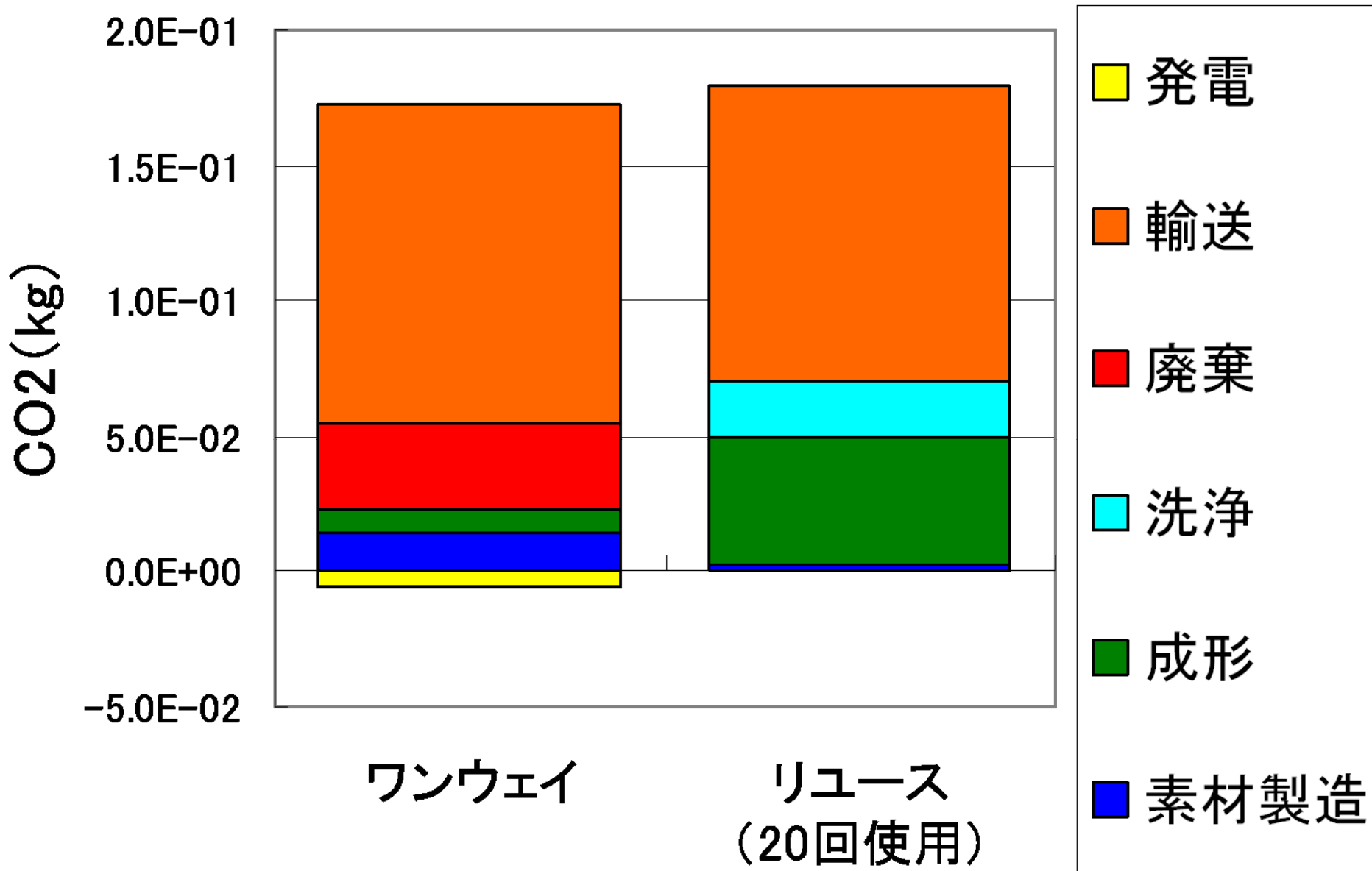
パラメーター: 実測値、文献値、統計値を用いた

機能単位: 容器1回使用(総菜1回提供)

総菜容器リユースのLCA的検証【結果】



総菜容器リユースのLCA的検証【結果】



総菜容器リユースのLCA的検証【結果】

環境負荷	リユースがワンウェイと同じ負荷になるために リユースしなければならない回数	
エネルギー	700	
用水	ワンウェイ優位	
大気汚染	CO ₂	26
	NO _x	31
	SO _x	28
水域系	BOD	ワンウェイ優位
	COD	ワンウェイ優位
	SS	ワンウェイ優位
最終処分量	1,000	

総菜容器リユース実験の考察

- 消費者のニーズ(ごみを減らしたい、環境に配慮した選択をしたいなど)にあっていことは確認できた。
- 新しい「リユース」システム構築に対する社会の期待を強く感じると同時に、その一つの試みとすることができた。
- ライフサイクルに渡る環境負荷を評価した結果、二酸化炭素排出については、**26回程度リユース**すればワンウェイ容器より負荷が低くなることがわかった。なお、容器を軽量化したり、蓋などを工夫することで、他の環境側面についても、低減できることが示唆された。

パブリシティ

クリスマスキャンペーン

- 新聞・雑誌：7件
- TV：4件

総菜容器リユース実験

- 新聞・雑誌：16件
- TV：12件
- ラジオ：1件

Yahooトップページにトピックス掲載
18,000件のページレビュー

帰ってきた「おかえりプレート」

- 黒毛和牛ビーフドリア (¥900)、じゃがいもグラタン (¥800)
- 2009年8月5日 ~ 12月15日 @高島屋5店舗 (京都、横浜、日本橋、新宿、玉川)
- 2009年10月 (3R月間) @高島屋全店
- 2009年10月 (3R月間) @高島屋以外で、全国42店のRF1 (阪神、山形屋、キッザニア、そごう、井筒屋、松坂屋、近鉄、台丸、阪急、東武、三越、天満屋、伊勢丹、松屋、山陽、小田急、ラスカ、鶴屋、ベジテリア、丸ビル、ピーコック、福屋、西武、グランスタ)

「つつみ まいに」キャンペーン

ふるしきに魅せられた「つつみまいこ」さん。
彼女と一緒に、ふるしきの使い方とその心を知り、
新しい魅力を発見しよう、
ちよこっと歴史や基礎知識も学ぼう、
というプロジェクトのキャンペーンです。

© 2009. Hirokada

- 2009年12月～2010年3月
- 主催：京都エコ容器包装・商品推進協議会
- 環境省「平成21年度 地域における容器包装廃棄物3R推進モデル事業」
- 概要：眠れる風呂敷の回収、ふるしき利用ポイントサービス、包み方教室、プチギャラリー、限定セット商品の販売 など



ありがとうございました。